

改正日本
土語記問答

坂田轉文堂藏

叙

日本地誌略諳記問答

成靜間子袖其稿本来

示余一瞥曰是可行矣

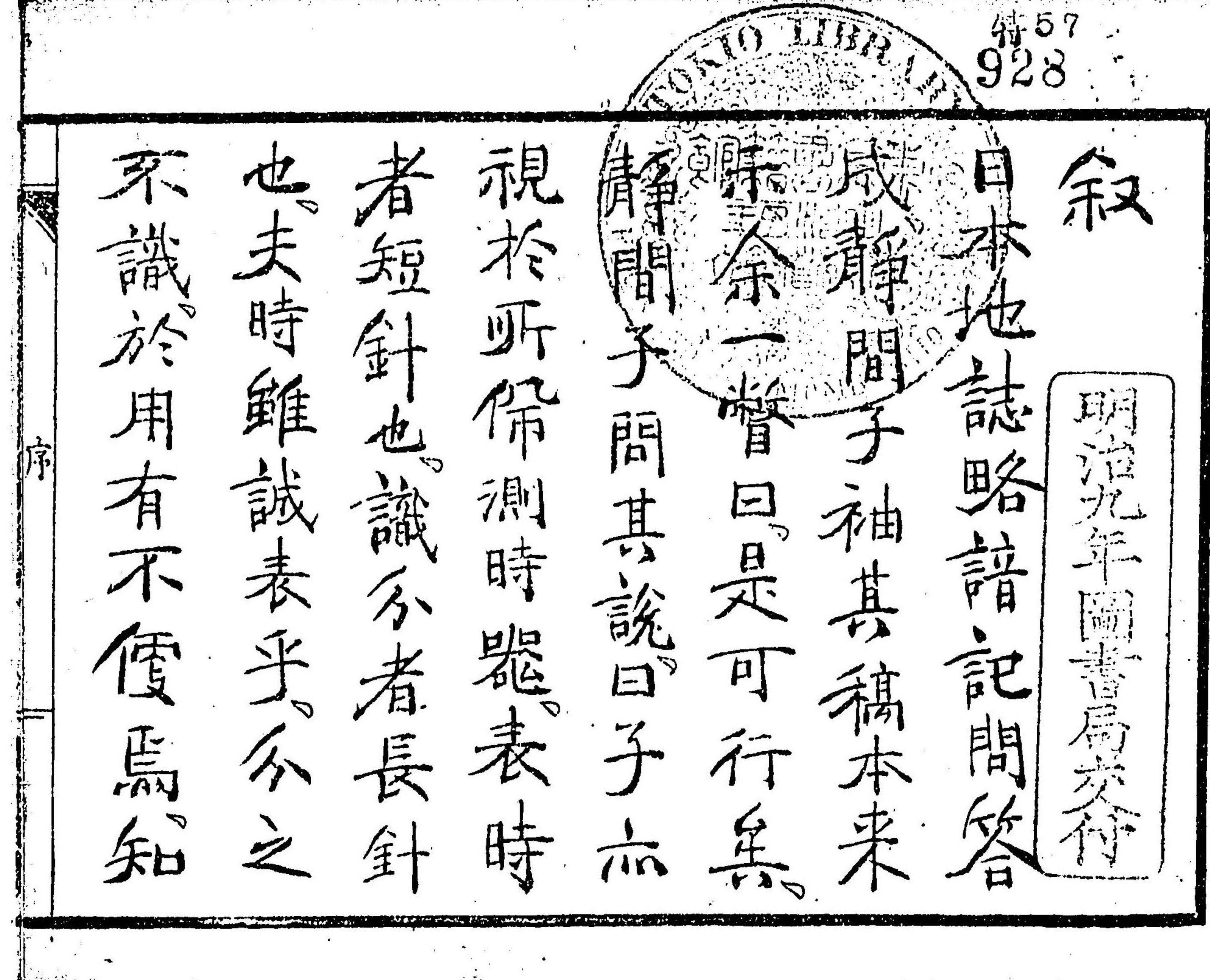
靜間子問其說曰予亦

視於所係測時器表時

者短針也識分者長針

也夫時雖誠表乎分之

不識於用有不便焉知



測時器兼長針之不便。
則知地誌略當有問答
運用之書矣。靜間子笑
曰。予以裁著爲地誌略
之長針邪。

明治九年七月

友人矢埜述識



辱交釋本古鐵書



一此書ハ日本地誌畧中ヨリ其最要ノ
一件ヲ鈔錄シ問答ニ供スル者ニシテ
教師之ヲ用ヰテ問ヒヲ叢スルヰハ
直ニ之ヲ本書ニ探ルノ煩ヲ脱シ生
徒之ニ因テ諸記セハ多岐込羊ノ患
ヲ免ル、ニ度幾力ランカ

一書中文字ノ右傍ニ○符ヲ施ス者ハ
教師ノ運用自在ナランコト欲スレ
ハナリ校令ハ櫛津ノ部ニ於テ淀川
ノ分派ヲ解明セヨリ如キ教師先ツ
淀川ノ江口ニ至リ一派ヲ分ツ者ヲ
何ト云フヤト問ヒ生徒ヲシテ神崎
川ト答ヘシメ次ニ何處ニ至リ分ル
、者ヲ中津川ト謂フヤト問ヒ生徒
ヲシテ長柄ト答ヘシメ又タ次ニ中
津川ハ大坂ヲ貫キテ何々ノ二派ト
ナルヤト問ヒ生徒ヲシテ安治川木
津川ト答ヘシムルガ如シ其他運用
ノ妙ハ教師ノ一心ニ存ス總テ問答

允例

ノ書ノ便少キ者ハ之ヲ用キルニ膠柱ノ見ヲ免レザルノ致ス所ナリ看官乞フ之ヲ諒セバ幸甚

一郡數ノミヲ記シテ其名ヲ舉ゲザル者ハ譜記ニ難クシテ必シモ鉅益アラザレバナリ

一各國ノ國界ハ或ニハ一方或ニハ二面ノミヲ示ス者ハ一方已ニ明カナレハ他方モ亦タ推シテ知ルヘケレバ也一郡名ヲ省キ物産ヲ悉ク举ゲシ者ハ矛盾ニ似タリト虽庄亦已ムヲ得ザルナリ蓋シ其著ナル者ヲ表セント欲シテ却テ之ヲ誤ランヨリハ寧ロ歴舉シテ諸君ノ采扱ニ任ゼンノミ

紀元二千五百三十六年第七月

靜間 寂 識

豎本地誌略譜記問答卷上

總論

周防 靜間 密 編輯

日本國ハ何處ニ位スル帝國ナリヤ
答亞細亞洲ノ東部
中央ノ大地ヲ何ト呼バヤ

答本洲

日本國ノ形勢ハ如何
答本洲其餘四大島ト數千ノ島嶼ヲ

合セテ一國ノ形勢ヲナス

四大島ノ名ヲ舉ケヨ
答西南ニ四国九洲アリ北ニ北海道

樺太アリ

其他島嶼ノ稍々著ル、者ヲ語タレ
答壹岐對馬淡路隱岐佐渡千島琉球等ナリ

全國ノ形ハ如何

答東北ヨリ斜ニ西南ニ延ク寃モ魚
ノ餌ヲ御デ水底ニ向フガ如シ
全國ノ長サハ幾里アリヤ

答凡七百餘里

全國ノ幅員ハ幾万里アリヤ
答二万三千七百三十万里

東南ハ如何

答大洋ニ面ス

西北ハ如何

答支那海日本海ヲ隔テ、清朝鮮
及ビ滿洲ト相對ス

全國ヲ如何ニ大別スルヤ
答畿内八道ニ分ツ

畿内八道ヲ小別シテ幾国トナスヤ
答八十四国トス

八十四国ノ内ニ幾郡アリヤ
答七百十八郡

全國ノ人口ヲ問フ

答凡三千三百十六万九千八百人
歲入ハ幾石アリヤ

答三千百六十七万六千四百石
歲入ハ幾石アリヤ其名ヲ舉ゲヨ

畿内ニ幾国アリヤ其名ヲ舉ゲヨ
答五國 山城 大和 河内 和泉

全國ノ人口ヲ問フ

答凡三千三百十六万九千八百人
歲入ハ幾石アリヤ

答三千百六十七万六千四百石
歲入ハ幾石アリヤ其名ヲ舉ゲヨ

答十五國 伊賀 伊勢 志摩
尾張 参河 遠江 駿河 甲斐

伊豆 相模 武藏 安房 上總
下總 常陸

信濃 上野 下野 磐城 岩代
陸前 陸中 陸奥 羽前 羽後

北陸道ニ幾国アリヤ其名ヲ問フ
答七國 若狭 越前 加賀 能登

越中 越後 佐渡

山陰道ハ幾国ヲ以テ成ルヤ其名ヲ舉
ゲヨ
答八國 丹波 丹後 但馬 四幡
伯耆 出雲 石見 隱岐
山陽道ハ幾国ヨリ成ルヤ其名ヲ問フ
答八國 播磨 美作 備前 備中

攝津

東海道ハ幾国ヲ含有スルヤ其名ヲ謂
ヘ

答十三國 丹波 丹後 但馬 四幡
伯耆 出雲 石見 隱岐

山陽道ハ幾国ヨリ成ルヤ其名ヲ問フ
答八國 播磨 美作 備前 備中

備後 安藝 周防 長門

南海道ハ幾国ヲ色有スルヤ其名ノ頭
ハセ

答六國 紀伊 淡路 阿波 讀岐
伊豫 土佐

西海道ハ幾国ニテ組立ツルヤ其名ヲ
問フ

答十一國 筑前 筑後 豊前

豐後 肥前 肥後 日向 大隅

薩摩 壱岐 對馬

北海道ニ幾國有リヤ其名ヲ舉グヨ

答十一國 渡鴉 後志 石狩

天鹽 北見 膳振 日高 十勝

釧路 根室 千鶴

畿内五国

本國ノ西北ハ何國ニ界スルヤ

答河内 摂津 丹波

此國ハ幾郡ヨリ成ルヤ

答八郡 山城國

京都ノ東北隅ニ聳ユル高山ハ何ト云

フヤ

答比叡山

比叡山ノ山脈南ニ亘リテ如何ナル諸
山ニ連ルヤ

答鷲峰笠置ノ諸山

愛宕山ハ京都ノ何レノ方ニ聳ユルヤ

答西北隅

愛宕山ノ麓ニ連レルニ山ヲ何ト云フ
ヤ

答高雄山 嵐山

京都ノ正北ニ聳ユル山アリ又其後ニ
峙ツ山アリ各其名ヲ語タレ

答正北ニ鞍馬山 其後ニ大悲山

近江ノ琵琶湖ヨリ發シ淀川ニ入ル河
ヲ何ト云フヤ

答宇治川

丹波ヨリ來リ淀川ニ入ル川ノ名ヲ問
答桂川

三水一條トナリ南流シテ京都ヲ貫キ
鳥羽ニ至リ桂川ニ入ル河ハ何ト呼フ
ヤ

答鴨川

桂川宇治川ノ二流ト會シ一大河トナ
リ淀川ト呼ハル、川ノ名ヲ顯ハセ

答木津川

木津川ノ上流ハ二川ナリ其二川ノ名
ヲ問フ

答伊賀ヨリ來ル者ヲ長田川ト云ヒ
大和ヨリ來ル者ヲ名張川ト云フ

延暦年間ヨリ帝京ナリシ地ヲ何ト云
アセ

答京都又ハ平安城ト云フ

洛中洛外ノ區別ヲ顯ハセ

答加茂川ヲ以テ其内外ヲ分チ西ヲ
洛中ト云ヒ東ヲ洛外ト云フ

京都ノ四大橋ノ名ヲ舉グヨ

答荒神口三條四條五條

山水明媚風光絶佳ナル公園兩三所ヲ

往來ノ要路ニ當ル地ハ何ト云フヤ

答伏見

物産ハ如何

答西ニ嵐山アリ東ニ祇園清水アリ

殷賑ナル市街ニシテ淀河ニ臨ミ東西

往來ノ要路ニ當ル地ハ何ト云フヤ

答十五郡

本國ノ東南ハ何国ニ界スルヤ

答伊賀伊勢紀伊

此國ハ幾郡ヲ以テ成ルヤ

答吉野郡

全國ノ半ニ居ル郡名ヲ問フ

答大臺原山

吉野郡ニ聳ユル高山ヲ舉グヨ

答金峰山

伊勢紀伊ニ跨ガル高山ヲ問フ

答大臺原山

大臺原山、東北ニ屏列シ伊賀伊勢ノ
境ヲ擁スル諸山ヲ問フ

答國見高見天岳、諸山

河内、境ニ綿亘スル諸山ヲ謂ヘ

答葛城、二上、信貴生駒ノ諸山

金峰山ヨリ鞍レ紀伊ニ入ル川ヲ問フ

答天川山間ヲ曲流シテ千津川トナリ

大臺原山ヨリ出テバ國中ヲ貫キ西流

レテ紀伊ニ入り紀ノ川トナル川ヲ語

答吉野川

國、中央、諸川ヲ聚メ長谷、三輪、ヲ登
テ西流シニ階堂ニ至リテ奈良川相川

廣瀬川ト會シ更ニ龍田川ヲ併セテ河

内ニ入り大和川トナル川ヲ問フ

答初瀬川

山城ノ南境ヨリ鞍レ衆流ヲ併セテ奈
良郡山ヲ過キ南流シテ初瀬川ニ會ス

ル川名ヲ問フ

答奈良川

東境、諸水ヲ集メ伊賀ニ入ル川ヲ問
答黒田川

此國、都會ヲ何ト云フヤ

答奈良又ハ南都ト云フ

元明帝以下幾代幾年間、帝京ナリレヤ
答七代七拾餘年

東大寺、金銅佛ヲ建立セシハ誰ゾ
答聖武帝

後醍醐帝ヨリ南朝三世五十余年ノ行
在所ナリシ地ヲ問フ

答吉野山

物産ヲ問フ

答吉野葛吉野紙、奈良晒、墨、木綿、煙草、
漆藥品、木材、銅水晶等ナリ

河内國

東南、境ハ如何

答山城大和紀伊ニ接ス
此國ニ畿郡アリヤ

答十六郡

東南隅ニ聳エハ高山ヲ何ト云フヤ
答金剛山

金剛山、山脈西ニ赴キ何山トナルヤ
答千早峠、紀見峠、岩湧、天野、諸山
大和ヨリ來リ國、中央ヲ貫キ西流レ
テ和泉攝津、間ニ入ル川ヲ問フ

答大和川

東城川ト西條川ト會シ何川トナルヤ
答石川

國、北境ヲ流ル、大河ヲ謂ヘ
答淀川

物産ヲ舉ゲヨ

答木綿、茶、煙草、道明寺繡、諸樂品等ナ

和泉國

本國、西ハ如何

答菟渟海ニ向フ

此國ニ幾郡アリヤ

答四郡

東南ニ屏列スル諸山ヲ謂ヘ

答妙見、旗尾、牛滝、葛城、大鳴、雨森、諸

諸山

平時ハ沙礫ニシテ霖雨ニ水流ヲ見ル
諸川ヲ舉ゲヨ

答石津、大津、牛滝、津田、男里、岡田等、
諸川

答大和川

河内ヨリ來リ北境ヲ限リ堺浦ニ注グ
川ヲ問フ

答堺浦

物産ヲ謂ヘ
答木綿、麻布、鐵器、刀、庖丁類、織物、米
舟茶等ナリ

攝津國

本國、西北、境ヲ顯ハセ
答播磨、丹波、

此國ハ幾郡ヲ含有スルヤ

答十二郡

淀川ノ分派ヲ解明セヨ

答江口ニ至リ一派ヲ分ッラ神崎川ト云ヒ長柄ニ至サ一派ヲ分ツラ

中津川ト云ヒ大坂ヲ貫キ二派トナリ天保山ニ至リ海ニ入ル者ヲ

安治川水津川ト云フ

和泉ニ近キ處ニ何ト云ノ浦アリヤ

答住吉浦

丹波ノ堺ヨリ畿シ神崎川ニ入ル川ヲ

問フ

答池田川

西部郡中ニ在ル諸山ヲ問フ

答武庫御影摩耶再度等ノ諸山

此國ノ有名ノ温泉ヲ何ト云フヤ

答有馬ノ温泉

波豆川有馬川相會シテ何川トナルヤ

答生瀬川即チ武庫川ナリ

武庫摩耶諸山、澗谷ヨリ發スル諸川ヲ語レ

答須磨ノ浦

須磨ノ浦ノ後ニ在ル諸山ヲ謂ヘ

答鐵拐嶽鉢伏山鷲越等ノ諸山

此國ニ於テ三府ノ一二居ル都會ヲ舉

ゲヨ

答大坂

大坂城ヲ築キシ人ヲ語タレ

答豊臣秀吉

大坂ノ溝渠ヲ問フ

答東掘西横掘長堀道頓掘

大坂ノ三大橋ヲ頭ハセ

答難波橋 天満橋 天神橋

大坂ノ北ニ在ル大社ヲ頭ハセ

答天滿宮

南ニ在ル巨刹及ヒ市中ニ在ル諸社ヲ

頭ハセ

答南ニ天王寺アリ市中ニ生王高津

座摩等アリ

五港ノ一二居ハ港ヲ問フ

答神戸

大坂ノ西ニアル互市場ノ名ヲ問フ

答松島

神戸ノ西ニ斗出シタル岬ヲ問フ

答和田岬

兵庫神戸兩地ノ市街櫛比シ其間ニ在ル都址及ヒ神社ヲ問フ

答福原都址葵川神社

物産ヲ問フ

答御影石、池田炭、伊丹酒、絨鹽、油、木綿、陶器、藤筵、檜簾、真田織、一畠張、薄雪昆布等ナリ。

東海道十五国

伊賀國

西北ハ何國ニ界スルヤ

答大和山城近江

此國ニ幾郡アリヤ

答四郡

天岳ノ山脈左右ニ延キテ東ニ至リ何ト云フ諸嶺ニ亘ルヤ又夕西ハ如何

答東ハ七見長野笠取等ノ諸嶺ニ亘

リ西ハ黒田崎ニ連ル

國中ニアル諸渓澗ヲ問フ

答赤目四十八滝赤岩尾

大和ヨリ來リ名張川ニ入ル川ヲ問フ

答長田川

七見嶺出云國ノ中央ヲ貫キ服部川及北川ニ會シ山城ニ入ル川名ヲ謂ヘ

答上野名張

山間ノ二都會ヲ舉ゲヨ

物産ヲ舉ゲヨ

答石炭、硫黃磨砂及伊賀燒ト云フ陶器類ナリ

本国ノ西北ハ如何

答紀伊大和伊賀近江美濃尾張ニ界

伊勢國

本國ノ西北ハ如何

答紀伊大和伊賀近江美濃尾張ニ界

此國ハ幾郡ヲ以テ成ルヤ

答十三郡

尼岳ヨリ發シ東流シテ國ノ中央ヲ横

断シ全國ノ大勢ヲ分ツ川ヲ問フ

答雲出川

雲出川ノ南北ヲ各々何ト云フヤ

答南ヲ南勢ト云ヒ北ヲ北勢ト云フ

此國ノ東ニ在ル内海ヲ何ト呼フヤ

答伊勢海

南勢ノ西北ニ聳ユル諸山ヲ舉ゲヨ

答白惠失鐵ノ諸山

高見國見ノ兩山ヨリ發シ兩派トナリ

正流ハ松坂ノ南ヲ過ギテ内海ニ入り

支流ハ猿川ト云ヒ大淀浦ニ注ク川名

ヲ問フ

答掃田川

大臺原山ヨリ出デ、田丸ヲ過キ大澤

ニ至リテ内海ニ入ル川ヲ何ト云フヤ

答宮川

南勢ニ於テ最モ繁華ノ二都會ヲ舉ケ

ヨ

答松坂 田丸

紀伊ノ熊野ニ連レル地ヲ何ト云フヤ

答南島

志摩ニ跨カル高山。及ビ其東ニアル浦

ヲ謂ヘ

答朝熊山。其東ニ二見浦アリ

北勢ノ平野ヲ舉ゲヨ

答能褒野、廣瀬野、豊久野、

北勢ノ西北隅ヨリ伊賀ノ境ニ亘ル諸

山。及ビ其前アル峰ヲ頭ハセ

答鈴鹿山、靈山、長野、峯。其前ニ經カ峯。

鈴鹿山ノ北ニ連リ近江ノ界ニ亘レル

諸山ヨ舉ゲヨ

答冠岳、秋迦岳、藤原岳

美濃ヨリ來リ木曽川ニ入ル河ヲ問フ

答揖斐川

尾張ノ境ニ沿ヒ海ニ入ル大川ヲ謂ヘ

答木曾川

答水曾川

源ラ藤原岳ヨリ發スル川及ニ鈴鹿山
ヨリ發スル川ヲ顯ハセ

答藤原岳町屋川鈴鹿山関川
三重川塔世川ノ源河口各如何

答三重冠岳ヨリ出テ四日市ノ海ニ
至リ阿漕浦入ル

北勢ノ佳港ヲ謂ヘ

答桑名四日市安濃津

川内ト称スルニ郷ヲ問フ

答宇治山田

内宮外宮ノ所在各々如何

答内宮八宇治ノ五十鈴川ノ上ニアリ

外宮八山田ニアリ

物産ヲ謂ヘ

答茶油、蠟木綿、津緑子、漆形紙、蝦鮑、時
雨蛤、塗物、煙草、菜、銅石炭、及種鹿尾

菜又萬古焼ト称スル陶器、類有

志摩國

本國八幾郡ヨリ成ルヤ
答二郡

最南ノ岬西出ノ岬東出ノ岬各々如何
答最南麥崎西出御座崎東出安乘崎

此國ノ二佳港ヲ顯ハセ

答北ニ鳥羽港アリ其南ニ的屋ノ港
アリ

鳥羽港ノ岸ニ葦ユル山ヲ問フ

答日和山

伊勢ノ境ニアルニ山ヲ顯ハセ
答朝熊山山伏崎

的屋港ニ注ク川ヲ問フ

答池田川

物産ハ何々アリヤ

答石花菜、鹿尾菜、荒海布、鮑鰐堅魚等

ナリ

西北ノ境ハ如何

答伊勢美濃ニ接ス

此國ニ幾郡アリヤ

答八郡

平野ノ中央ニ特立スル山ハ何ト云ヤ

答小牧山

小牧山ノ東北ニアル山及ビ參河ノ境ヲ限ル山ハ各々如何

答東北ニ宮山參河ノ境猿投山

小牧山ノ北ニ在ル二山ノ名ヲ舉ゲヨ

答繙鹿尾山白山

源ヲ美濃ヨリ發シ國中ノ諸川ヲ合セ海ニ入ル川ヲ問フ

答一色川上流ヲ土岐川ト云フ

一色川ニ合併スル諸川ヲ問フ

答内津川矣田川

木曾川ノ分レテ此國ニ入ル者ヲ問フ

答佐屋川蟹江川日光川

内海ノ濱ニアルニ鴻ヲ何ト呼バヤ

答鳴海鴻熟海鴻

伊勢ニ渡ルノ要津ヲ問フ

答熱田ノ宮駅

草薙ノ劍ヲ奉祀スル社ヲ何ト云フヤ

答熱田ノ神社

鳴海鴻ノ東ニ突出セル大岬ヲ問フ

答知多郡

知多郡ノ最南ノ地ヲ何ト云フヤ

答幡豆崎

幡豆崎ノ東ノ海ヲ何ト云フヤ

答幡豆浦

三岬・幡豆崎・鳥羽ノ間ニ散在セル諸島

八何ト云フヤ

答篠島日間賀島佐久島

繁華三府ニ亞ク有名城市ヲ問フ

答名古屋

物産ハ如何

答水晶、瑪瑙、絹、木綿、鳴海絞瀬戸焼常滑焼、大根酒、醋鐵物類、海產、臘腸、名古屋扇等ナリ。

西北ハ何国ニ界スルヤ

參河國

答本邑諸郡問答卷第一

土

講文堂藏

答尾張美濃信濃

此國八幾郡ヲ包有スルヤ

答八郡

東ヨリ西ニ出デタル大岬ハ何郡ナリ

答渥美郡

渥美郡ノ西端ヲ何ト云フヤ

答伊良胡崎

渥美郡ノ中央ニ聳ユル山ヲ謂ヘ

答田原山

國ノ中央ニアル山及ヒ其東麓ニアル

廣野名ヲ顛ハセ

答本宮岳 本野原

遠江ノ境ヲ限ル三山ノ名ヲ舉グヨ

答石巻山嵩瀬山鳶巣山

本宮岳ノ北ニ聳ユルニ山ヲ問フ

答神田山煙巖山

信濃ヨリ來リ足助川ヲ合セ岡崎ヲ過

ギテ内海ニ入ル川ヲ何ト云フヤ

答矢矧川

本宮岳ヨリ發シ長篠ヲ過キ東境ヲ環

流シテ吉田ニ至リ内海ニ入ル川ヲ問

答大平川

舊矢矧川ニ架スル所ノ橋豊川ニ架ス

ル所ノ橋大平川ニ架スル橋各長ヲ問

答矢矧川二百間 豊川百廿間 大平川九十五間

物産ヲ舉グヨ

答紙木綿生糸漆塗物及砥石硝石雲母、白魚等ナリ

西北ノ境ヲ問フ

答參河信濃ニ接ス

此國二幾郡アリヤ

答十二郡

遠江國

國ノ中央ニ聳エル大山ヲ何ト云フヤ

答秋葉山

海濱二山，元高山，名天謂一

萬天神山ノ東ニアル廣野ヲ問フ

答布弓 加原
磐田 加原

答御前詩

御前將，前二當レル一皇ノ名ヲ聞テ

伊豆、岬伊ヨリ志摩ノ寄マテ水程七十

五里間何呼
フヤ

答遼河農

波トナリ掛塚港ニ至リ海ニ入ル川ヲ

行。云。天。龍。川。西。大。天。毛。東。小。天。毛。

信濃ノ境ヨリ發ニ駿河ノ境ヲ限リ釤

浦ニ至リテ海ニ入ルハ、名ヲ舉ゲヨ

卷之三

天龍大井両川ノ間ニアル川ヲ問フ

答三日里
國中第一，黃舒及其子吉。帝問

答三十六原即千古ノ弓馬野ナリ

原中ニアル小都會ヲ併ト云フ
客貿名

西南隅二在八大湖，名謂之

答濱名湖
南尋北覓
五、四
里，里
余。

答引佐湖細江湖猪鼻湖

物産ハ何々アリヤ

答密村板鰻紅豆魚鰣葛粉木絲葛布
金物等十

西北之境八如何

答遠江信瀟雨斐
二十二

甲斐駿河ニ跨リ直立千二百丈ニシテ

日本第一ノ高山ト称スルハ何山ナリ

ヤ

答富士山

富士山ノ前面ニ突立スル山ヲ問フ

答愛鷹山

愛鷹山、麓ニ在ル沼ヲ何ト云フヤ

答富士沼

富士山、東ニ連レル高山ヲ問フ

答足柄山

富士足柄、山間ヨリ發シ伊豆ノ狩野

川ニ合ヒテ海ニ入ル川、名ヲ舉グヨ

答黃瀨川

甲斐ヨリ來リ富士山ノ西麓ニ沼ヒ南

流シテ海ニ入ル川、名ヲ問フ

答富士川

富士大井両川、間ニアノ諸川ノ中最

モ大ナル者ヲ何ト云フヤ

答安倍川

清見瀬ニ注ク二川、名ヲ何ト云フヤ

答江尻川興津川

駿河國ニ於テ風景絶佳ノ地ヲ問フ

答清見瀬

北岸蔭山アリ其南ニ
保松原アリ

清見瀬ノ湾内ニアル佳港ヲ謂ヘ

答清水港

清水港ノ西ニ聳ユル山、名ヲ問フ

答久能山

駿河國ノ都會ヲ何ト云フヤ

答靜岡

清水港ノ西ニ聳ユル山、名ヲ問フ

答信濃

此國ノ西北ハ何國ニ界スルヤ

答四郡

國ノ北ニ聳エ信濃ニ跨ル高山ヲ問フ

答金峰山

此國ニ幾郡アリヤ

答金峰山

富士山志古記

高文堂藏

答東三面坂峠 西ニハガ岳

西境ヲ限ル三山ノ名ヲ舉ゲヨ

答駒嶽

白峯山

鳳凰山

其ノ三山ノ南ニアルニ山ヲ謂ヘ

答七面山 身延山

大菩薩峠及雁坂峠ノ南ニ峙ツ山ヲ問

7
答天目山

國中ノ諸水ヲ集ル二川ヲ何ト云フヤ

答笛吹川 釜梨川

荒川。重川。日川。水源ハ各如何

答荒川

八峰山。金峰山。重川ハ大菩薩峠ノ

八峰山。水ヲ集メテ葦崎ニ至リ金梨川

ニ入ル川ハ何ト云フヤ

答蘆川

南ナル黒川山。日川ハ天目山。

答早川

自峰山。

此國ノ都會ヲ何ト云フヤ

蘆川。早川。源ヲ問フ

答芦川

精進本巣川口諸湖ノ伏流。

答桂川

早川ハ白峰山。

都留郡ノ北境ヨリ幾シテ武藏ニ入ル

川及ヒ南境ヨリ出テ相模ニ入ル川各

其名ヲ問フ

答武藏丹波川相模道志川。

猿橋ヲ架スル川ノ名ヲ謂ヘ

答桂川

桂川ノ水源及ヒ下流ヲ問フ

答水源ハ山中湖下流ハ馬入川。

物産ハ如何

答水晶、石炭、硯材木、絹織物、織物織物等ナリ

伊豆國

此國ノ北ハ何国ニ界スルヤ

答相模駿河

此國幾郡ヲ以テ組立ツヤ

1
答天目山

問答卷

講文堂藏

答四郡

地形ハ如何
答北ヨリ南ニ延キ海面ニ斗出セル

半島國ナリ

此國ノ東ノ海ヲ何云フヤ

答相模灘

國ノ中央ニ聳エル高山ヲ何ト云フヤ

答天城山

天城山ノ北麓ヨリ發スル川名ヲ問フ

答狩野川

天城山ノ南麓ヨリ出ル川ノ名ヲ采グ

答河津川

天城山ノ南麓ヨリ發シ下田港ニ入ル

川ヲ何ト云フヤ

答猪生沢川

此國ノ南端ニ在ル佳港ヲ何ト云フヤ

答下田港

下田港ノ東ニ突出スル岬ノ名ヲ問フ

答丸木崎

最南ノ岬角ヲ何ト云フヤ

答石廊崎

石廊崎ノ前面ニアル島ヲ何ト云フヤ

答神鬼元島

石廊崎ノ西ニアル岬ヲ何ト云フヤ

答雲見崎

雲見崎ノ北ニ突出セル岬ノ名ヲ謂ヘ

答江梨崎

江梨崎ノ北ニアル浦ヲ何ト呼ブヤ

答江ノ浦

有名ノ温泉場ハ何ト云フヤ

答熱海

熱海ノ南ニ斗出セル岬。及ビ其後ニ崎

テル山ヲ問フ

答川名崎 日金山

伊豆ノ七嶋ノ名ヲ舉グヨ

答大島新島利島式根島神津島三宅

島三倉島

新島ニ在ル二峰ヲ問フ

答宮塚山向山

神津島ニ時ツ高山ノ名ヲ謂ヘ

答天井山

三宅島ニアル噴火山ヲ何ト云フヤ

答雄山

大島ハ下田ヲ距ルヲ幾里ナルヤ

答十三里

七島、正南ニアル島下田ヲ距レ、ヲ

何ト云フヤ

答八丈島小島青島、此ニ属ス

八丈島ニ聳エル二峰ヲ举ゲヨ

答東山、西山

太平洋中ニ羅列セル群島ニレテ我國ニ属スル者ヲ何ト呼バヤ

答小笠原群島一名無人島

其島嶼大小幾個ナリヤ又タ其内株ニ

大ナル二島举ゲヨ

答八十九北島南島殊ニ大ナリ

此群島ハ八丈島ヲ距ルヲ幾里ナリヤ

答百六十里

物産ハ如何

相模國

本國ノ西北ハ何國ニ境ヲ接スルヤ

答伊豆駿河甲斐武藏、

此國ニ畿郡アリヤ

答九郡

三浦郡、南端ヲ何ト云フヤ

答三崎

三崎ノ前ニ當ル島ヲ何ト云フヤ

答城ヶ島

城ヶ島ヨリ西伊豆ニ向フ間ノ海ヲ何ト云フヤ

答浦賀港

内海ニ臨メル佳港ヲ何ト云フヤ

答浦賀港

答觀音崎、橫須賀灣、

源賴朝以來世々ノ霸府址ヲ何ト云フヤ

答鎌倉

鎌倉ノ西ニアル岬島各々如何

答稀村カ崎江ノ島

此國ノ中央ニ聳ユル高山ヲ謂ヘ

答雨降山

駿河ノ境連レル高嶺ヲ何ト云フヤ

答足柄山

伊豆ノ境ヲ擁スル大山ヲ問フ

答箱根山

箱根山ノ上ニ在ル湖水ヲ何ト云フヤ

答蘆湖

蘆湖ヨリ發シ小田原ヲ過キ海ニ入ル

川ノ名ヲ謂ヘ

答早川

早川ノ南岸ニ沼ヒテ温泉所々ニ沸キ出ヅルヲ何ト云フヤ

答箱根七湯

甲斐ヨリ來リ相會シテ馬入川トナル

二川ノ名ヲ問フ

答桂川道志川

馬入川ハ一ニ何ト呼ブヤ

答相模川

兩降山ノ溪流ヲ集メ南下メ大磯ニ注

ク川ヲ何ト云フヤ

答金目川即キ花水川ナリ

足柄山ヨリ發シ南流メ小田原ノ東ニ

至リ海ニ入ル川ヲ何ト云フヤ

答酒勾川

花水酒勾兩川海ニ入ル所、間ニ古ハ

何ト云ヒシヤ

答小餘縫ノ磯

物産ハ何々アリヤ

答堅魚章魚蝦、湯本細工貝細工小田

原梅干鹽、辛水飴山椒魚紅花根府

川石等ナリ

本國ノ西北八如何

武藏國

答 甲斐信濃上野ニ界ス

此国ノ郡數ヲ問フ

答 廿二郡

正面ニ崎ツ諸山ヲ何ト云フヤ

答 武甲三ツ峯ノ諸山

武甲三ツ峯ノ諸山ハ正面ニ崎チ峯嶺相
重リテ國境ヲ擁ス總テ之ヲ何ト云ヤ

答 秩父山

甲斐ヨリ來リ秩父山ノ南ヲ過キ羽田
ニ至リ内海ニ入ル川ヲ何ト云フヤ

答 多摩川

甲斐ノ境ニ在ル坂路ヲ何ト云フヤ

答 小佛峠

信濃ノ境ヨリ發シ秩父山ノ北ヲ過キ
屈曲シテ東ニ赴キ其下流ヲ隅田川ト

呼ブ川名ヲ問フ

答 荒川

多摩川荒川ノ間ニ在リテ西ハ秩父山
ヲ限リ東ハ内海ニ至ル原ハ何ト云ヤ

答 武藏野

中川綾瀬ノ二川ハ荒川ノ何方ニ在ル
ヤ

答 入間川高麗川

廣野ノ間ヲ環流シテ共ニ荒川ニ入ル
ニ川ノ名ヲ謂ヘ

答 八坂川

信濃ノ境ヨリ發シ上野ノ國境ヲ東流
シテ利根川ニ入ル川ヲ何ト云フヤ

答 利根川ノ支流

下總ノ境ヲ限ル川ハ何ナリヤ
答 東北

德川氏府ヲ此地ニ開キシヨリ以來幾
年間江戸城ト称セニヤ

答 東京

皇居ヲ此地ニ定シ玉ヒシハ何時ナリ
ニヤ

答 元治元年

都ノ中央ヲ何ト云フヤ

答 日本橋
ノ日本橋ノ東南ニアル宜市場ヲ何ト謂
フヤ

答 筑地
隅田川ハ俗ニ何ト云フヤ

答 大川
隅田川ニ架スル六太橋ノ名ヲ舉ゲヨ

答 永代橋 新大橋両國橋、廐橋大川橋
千住大橋

公園、地ヲ一二ヲ舉ケヨ

答 浅草上野等アリ

五港ノ一ニ居ル港ヲ謂ヘ

答 横濱

横濱、東ニ突出セル岬ノ名ヲ問フ

答 本牧ノ岬

物産ヲ問フ

答 秩父絹、八王子織物、玉川鮎、淺草海苔、芋、麻木綿、銅石杖、紫草、漆革、漆器、陶器、鍋金類、白魚園扇錦繪等、ナリ

安房國

本國ノ東南西ハ如何
答 皆ナ海ニ面ス

此國ハ幾郡ヨリナルヤ

答 四郡
西南ニ突出スル岬角ヲ何ト云フヤ

答 洲崎
内海ノ湾ニアルニ佳港ノ名ヲ問フ

答 館山 勝山

勝山ノ東ニアル山ヲ何ト云フヤ

答 富山
上總ノ岸ニ聳ヘテ上總ニ跨ル山ヲ何
ト云フヤ

答 横根花立清澄、諸山

横根山ノ麓ヨリ發シ外海ニ入ル川ヲ
何ト云フヤ

答 加茂川

富山ノ陰ヨリ發シ館山ノ港ニ注ク川

1名ヲ謂へ

答港川

最南ノ岬ヲ何ト云フヤ

答野島崎

野島崎ヨリ東ノ海上ヲ何ト云フヤ

答房洲沖

物産ハ如何
答紫菜水仙水綿蠣牡蠣磨砂等ナリ

上總國

此國ノ西北ハ如何

答内海及安房ニ界ス

此國ノ郡數ヲ謂へ

答九郡

地形ハ如何

答東西共ニ海ニ臨ミ安房ト接シテ
一ノ半島ヲナス

内海ニ臨ミタルニ高山ヲ何ト云フヤ

答鹿野山高岩山

東ノ方大洋ニ突出シタル岬ノ名ヲ問

答大東崎

大東崎ノ南ニアルニ港ヲ閔フ

答勝浦港

興津港

此ノ崎ヨリ北ノ海濱ヲ何ト呼ブヤ

答九十九里

源ヲ安房ノ境ヨリ發シ東流シテ大東
崎ノ南ニ注ク川ヲ何ト云フヤ

答大多喜川

西流シテ内海ニ入ル諸川ヲ問フ

答養老小櫃小糸ノ諸川

内海ニ斗出スルヲ三里餘ニシテ相模

ノ觀音崎ト相對洲ヲ何ト云フヤ

答富津洲

内海ノ濱ニアゾテ舟楫ノ往來常ニ絶

エザルニ都會ヲ謂へ

答水更津五井

物産ハ何アリヤ

答紅花茶海苔煙草木綿鰯等ナリ

下總國

此國ノ北ハ何國ニ界スルヤ

答下野常陸、

此國ハ幾郡ヲ含有スルヤ

答十二郡

地勢ハ如何

答全國平坦ニシテ山ナシ

西境ニ亘レル大原ヲ何ト云フヤ

答小金原

南境ニ連レル廣漠ナル大野ヲ問フ

答六方野

小金原ニテ舊ト何事ヲ為セシヤ

答牧場ヲ設ケ野馬ヲ育シタリ

國ノ中央ニアル大湖ヲ何ト云フヤ

答印幡沼

其左右ニアルニ湖ノ名ヲ問フ

答東ニ長沼アリ西ニ手賀沼アリ

武藏上野ノ間ヨリ東リ霞浦ノ下流ト

相會シ銚子ノ港ノ口ニ注ク川ヲ何ト

云フヤ

答利根川又タ坂東太郎ト称ス

利根川ハ何處ニ至リ分レテ兩川トナ

ルヤ

其支流ハ何處ヲ過キ何處ニ注グヤ

答武藏ノ境ニ沼ヒテ行徳ヲ過キ内

海ニ注ク

利根川ノ北ニアル四郡ノ名ヲ問フ

答岡田豊田猿島結城

下野ヨリ來リ利根川ニ入ルニ川ヲ問

答絹川小貝川

利根川ノ河口ニ在リテ繁華ノ港ヲ何

ト云フヤ

答銚子港

東洋ニ突出シテ銚子ノロヲ擁スル崎

ヲ何ト云フヤ

答大吠噺

物産ハ何タルヤ

答馬鯖、鮭、茶、西瓜、佐倉炭結城紬、銚子
綿、醤油、味噌、酒、行徳鹽等ナリ

此國ノ西北ハ何國ニ界スルヤ
答下野磐城

此國ハ幾郡ヲ以テ組立ツルヤ
答十一郡

國ノ中央ニ聳ユル高山ノ名ヲ謂ヘ
答筑波山

其北ニ竝峙スル二山ヲ何ト云フヤ
答蘆穂山加波山

此國ニアル大湖ヲ何ト云フヤ
答霞浦

行方郡湖中ニ斗出シテ如何ニコレラ
分ッヤ

答西浦 北浦ニ分ツ

北浦ヲ背ニシテ東洋ニ面ヒタル浦ヲ
何ト云フヤ

答鹿島浦

下野ヨリ來リ東流シテ水戸ヲ過キ千
波沼廣沼ノ水ヲ併セテ海ニ入ル川ヲ

何ト云フヤ

答耶珂川
耶珂川ノ口ニアル港ヲ何ト云フヤ

答耶賀港

磐城ヨリ來リ寧流ミテ東ニ赴キ太田
ノ東ニ至リ里川ヲ併セテ久慈浦ニ注
グ川ヲ何ト云フヤ

答久慈川
久慈川里川間ニ聳ユル諸山ヲ問フ

答金砂月居ノ諸山

其東ニ高ク崎ツ山ヲ問フ
答高鈴山

磐城下野ニ跨ル大山ヲ何ト云フヤ
答八溝山

下野ノ境ニ聳ユル高嶺ヲ何ト云フヤ
答鳥子山

磐城ニ接スル所ノ海濱ニアル岬ヲ何
ト云フヤ

答名古曾
答鶴子崎

鶴子崎ノ南ニアハ港ヲ何ト云フヤ

答平瀨ノ港

物産ハ如何

答石炭、砥石、茶、桑、楮、鮭、鯉、鰻、煙草、紙、生

糸、木綿、銅器、漆器等ナリ

改正日本地誌畧譜記問答卷之一終

明治九子年七月十五日御届
同 八月 刻成

著者

静間密

山口縣士族

堺縣管下大和國第九大區六小區吉野郡
坂巻村百十二番地増田周次方寄宿

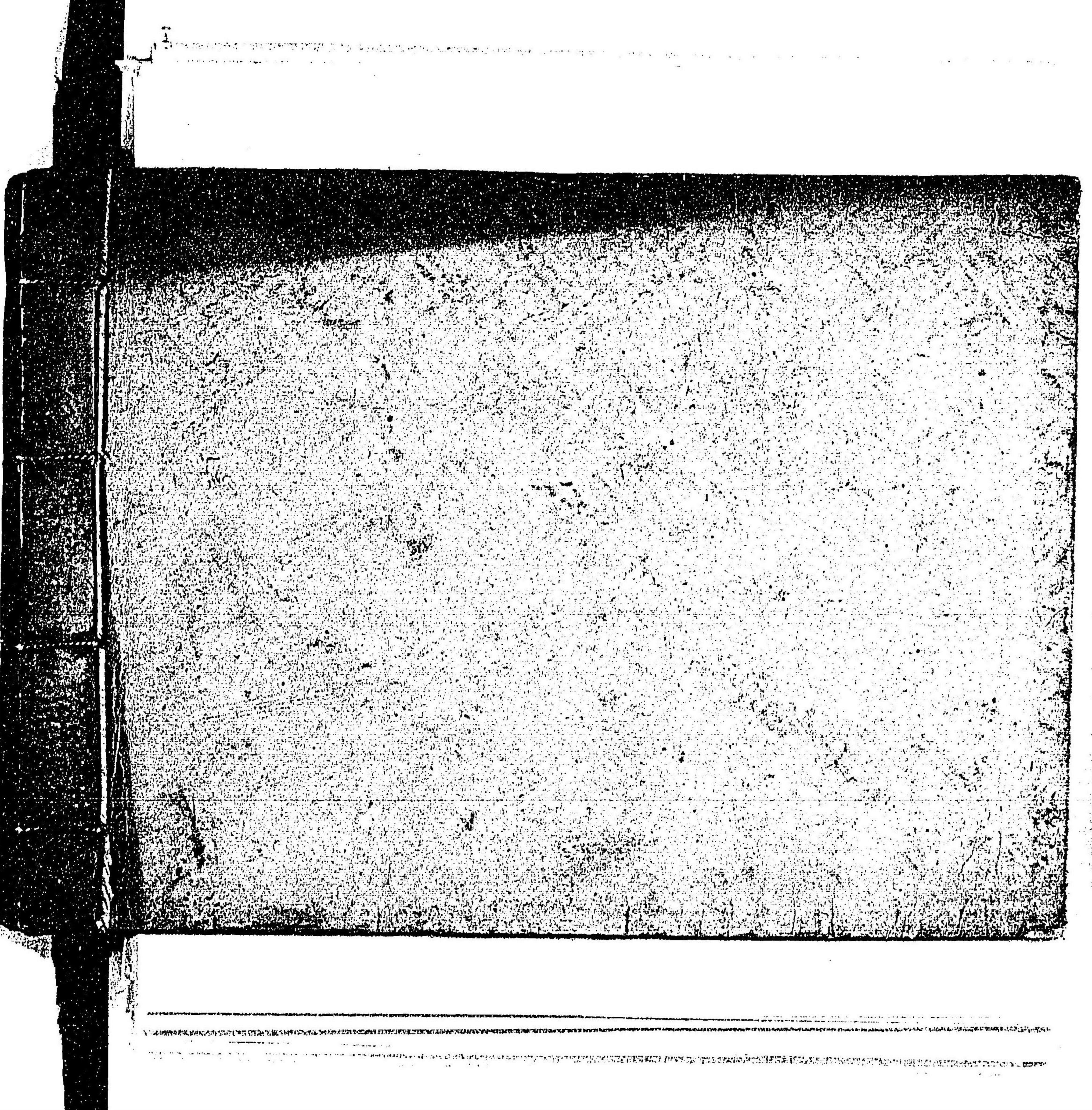
良春日野村五十三番地居住

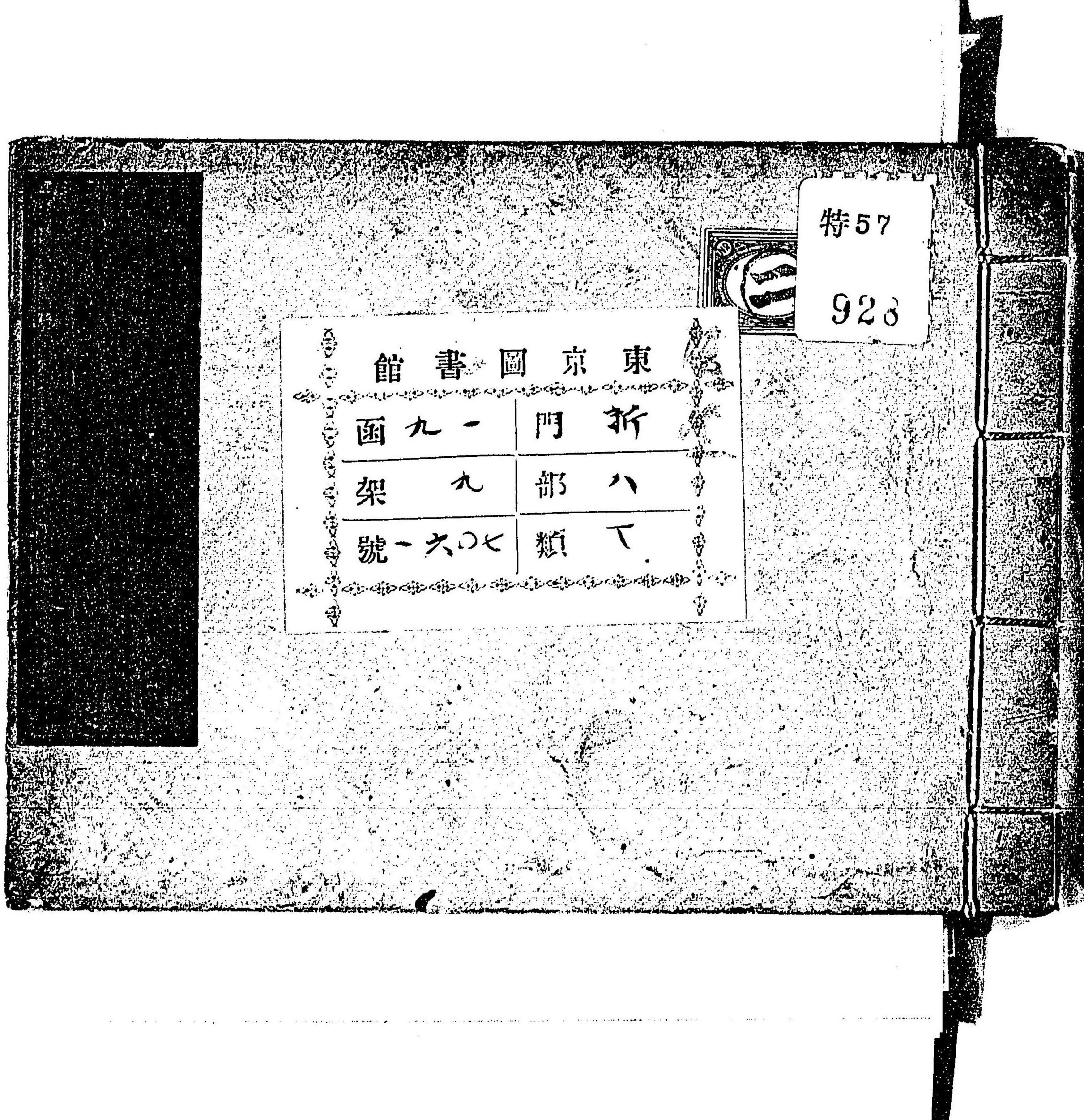
出版人

坂田作二郎

同縣管下同國第一大區小區漆上郡奈

良春日野村五十三番地居住





特57

928

館書圖京東

函九一 門折

架九 部八

號一六〇七 類丁

022818-001-4

特57-928

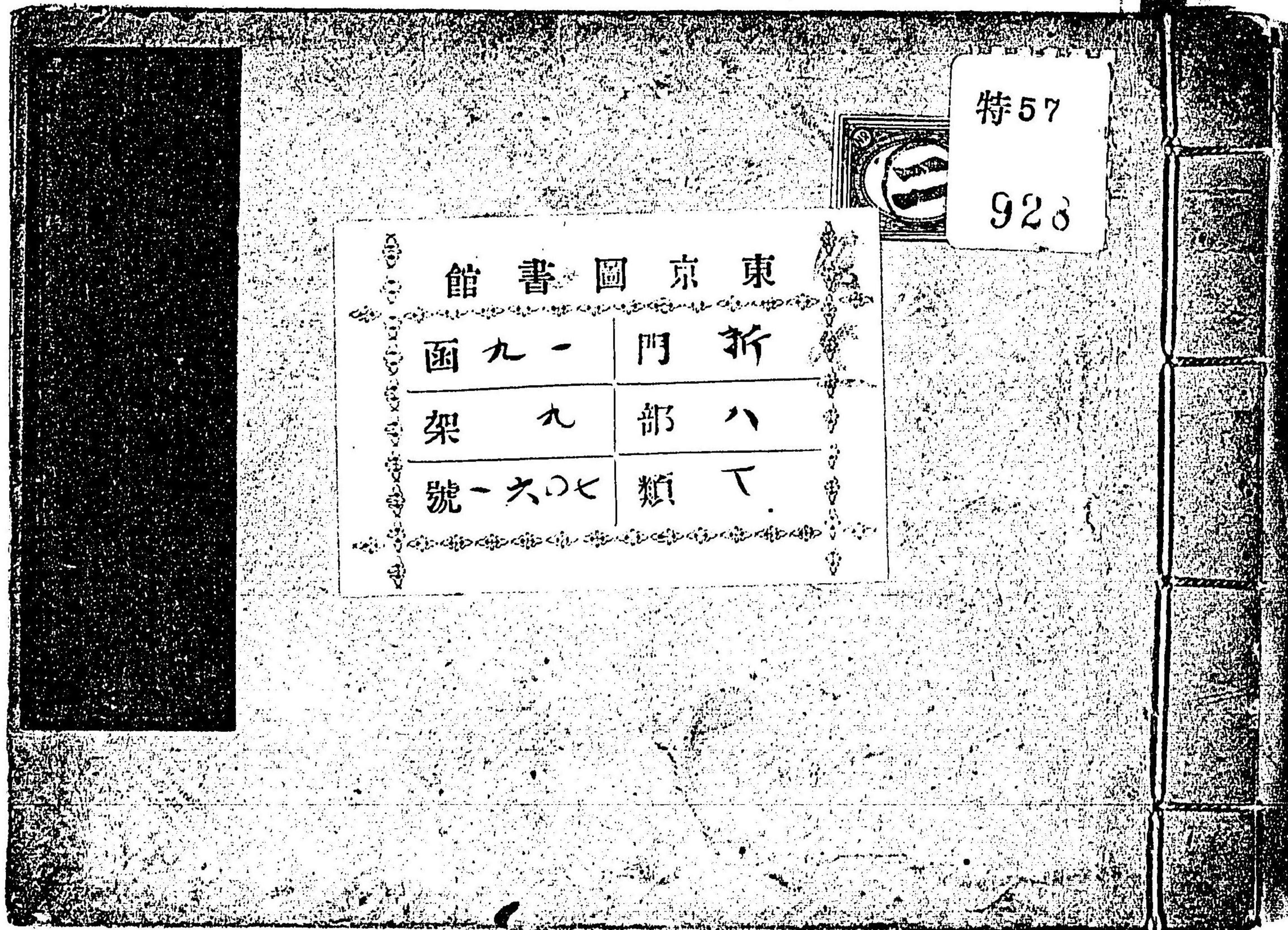
日本地誌略暗記問答(改正)

静間 密／編

M9

ADB-0659





特57

928

館書圖京東

函九一 門折

架九 部八

號一六〇七 類丁

022818-001-4

特57-928

日本地誌略暗記問答(改正)

静間 密／編

M9

ADB-0659

